

# 令和8年度（2026年度）奨学金申請書 [大学院生用]

公益財団法人 竜の子財団  
理事長 秋元 竜弥 殿

貴財団の奨学金の支給を受けたく申請いたします。

申請年月日 令和 年（西暦） 月 日

上半身の写真(カラー)  
(3か月以内に撮影したもの)

(5.0cm×4.0cm)

申請者署名

裏面に氏名を書いて  
のり付けすること

申請者学籍番号

		姓 (Family[Last] Name)	名 (Given[First] Name)	(Middle Initial)		
氏名(英字)						
氏名(カナ)						
氏名(漢字)						
国籍			在留資格		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
生年月日	年	月	日	生年 齢 歳	2026年 4月1日現在 結婚	
(〒 - )		最寄り駅	線 駅			
現住所	電話	( )	携帯電話	( )		
	E-mail (パソコン)					
	E-mail (携帯電話)					
大学	※2026年4月からの予定			※該当する課程に○印をつける		
				(1)修士課程 (2)博士前期課程 (3)博士後期課程 (4)博士(一貫)課程		
研究科・専攻	研究科			年 次	年 生	
	専攻			正規在学期間	年 間	

担当者	部課名			電話番号 <内線>	( )
	フリガナ				
	氏名				
	E-mail				FAX番号 ( )
	住所				
※担当者が記入	担当者不在の場合の副担当者の氏名				
指導教員	職名			電話番号 <内線>	( )
	フリガナ				
	氏名				
	E-mail				FAX番号 ( )
	住所				
※指導教員が記入					

## 履歴書

来日時期 年月日

氏名

## 1. 現在、在籍している大学または大学院

大学または大学院名	学部または研究科	入学および卒業予定年月	
		入 学	年 月
		卒 業 予 定	年 月

## 2. 上記より以前の学歴等（高等学校入学以降、日本語学校を含め、年代順に記入すること）

※学校区分	学校名	専攻内容	在学期間	
	所在地	正規在学期間	(卒業・中退のいずれかに○をつける)	
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		( 年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月

※学校区分については、次の通りとし、該当する番号を記入する

- (1)高等学校 (2)日本語学校 (3)短期大学 (4)大学  
 (5)大学院〔研究生〕 (6)大学院〔修士・博士前期〕 (7)大学院〔博士後期・博士一貫制〕 (8)その他

## 3. 職歴等（該当者のみ記入すること）

勤務先名	職務内容	在社期間	
所在地	役職名	入 社	年 月
		入 社	年 月
		退 社	年 月
		入 社	年 月
		退 社	年 月

## 4. その他（該当者のみ記入すること）

賞罰					
兵役	年 月	～	年 月	終了・予定・未定	(いずれかに○をつける)

# 身 上 書 (1/2)

氏名 \_\_\_\_\_

## 1. 家族（両親、配偶者、子供、兄弟姉妹）の状況

	氏名 住所	続柄 年齢	勤務先名 職務内容	備考
1		父		
2		母		
3				
4				
5				
6				
7				

上記以外に特別な事情等があれば記入

## 2. 母国へ一時帰国する時や、長期間の旅行等で不在となる時の日本での連絡先

フリガナ 氏 名		性別		年齢		申請者との関係	
		職業					
住 所	〒		電話	( )			

## 3. 今までの奨学金受給実績（該当者のみ記入すること）

奨学金の名称	奨学金（月額）	受給期間		2026年4月以降
	円	年 月	～ 年 月	継続受給 (可・否)
	円	年 月	～ 年 月	継続受給 (可・否)
	円	年 月	～ 年 月	継続受給 (可・否)

※いずれかに○をつける

## 4. 他の奨学金への応募状況（該当者のみ記入すること）

奨学金の名称	奨学金（月額）	受給期間		備考
	円	年 月	～ 年 月	
	円	年 月	～ 年 月	

# 身 上 書 (2/2)

氏名 \_\_\_\_\_

## 5. 日本留学の目的

[Large empty box for writing the purpose of study]

## 6. 卒業後の進路（現時点での希望で構いません。いずれかに○をつけて、下欄に詳細を記述）

(1)上級課程への進学 (2)就職（日本・母国・欧米その他）(3)海外留学 (4)その他〔具体的に：〕

[Large empty box for writing future plans]

## 7. 奨学金を希望する理由

[Large empty box for writing reasons for scholarship application]

# 経済状況

氏名 \_\_\_\_\_

## 1. 収入の状況（2025年4月～12月の全収入について記入すること）

(単位：円)

	1. 仕送り	2. アルバイト<A>	3. アルバイト<B>	4. 奖学金	5. 貯金の取崩	6. その他	月ごとの合計
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
合計							
月 平 均							①

上記「1. 仕送り」～「4. 奨学金」および「6. その他」について、以下に具体的な内容を記述する

1. 仕送り	仕送り者名		申請者との関係	
2. アルバイト<A>	職務内容		勤務先名	
3. アルバイト<B>	職務内容		勤務先名	
4. 奖学金	奨学金の名称		受給期間	
6. その他	具体的な内容			

## 2. 支出の状況

(単位：円)

住居費	月額家賃		(ルームシェアしている場合でも総額を記入)	
	住居区分	寮・下宿・アパート・借家・その他〔 〕		(いずれかに○をつけること)
	ルームシェア	していない・している → している場合、人数は 人		
学費 (2025年度)	年額	②	(免除を受けている場合でも総額を記入)	
	免除の有無	全額・半額・一部・免除なし	減免された金額(免除なしの場合は0と記入)	③

上記以外の支出 食費・研究費・書籍代・交通費・医療費・衣服代・交際費・育児費・その他 ( )

支出に関して特別な事情等があれば記入

## 3. 限界生活費（月額平均）の算出

(単位：円)

1ヶ月あたりの授業料	(②の金額-③の金額) ÷ 12ヶ月 =	④
限界生活費（月額平均）	①の金額-④の金額 =	

## 小論文 (1/2)

氏名

## ○令和8年度の課題 「異文化交流から得られるもの」

## 小論文 (2/2)

氏名

以上、20字×40行=800字